

資料 1

西 東 京 市
男女平等参画推進委員会
平成 30 年 7 月 23 日

会議録(案)

| | |
|-------------|---|
| 会議の名称 | 男女平等参画推進委員会 平成30年度 第17回 |
| 開催日時 | 平成30年6月25日(月曜日) 午後6時00分から8時00分まで |
| 開催場所 | 田無庁舎 5階 502会議室 |
| 出席者 | 出席：石崎委員長、小澤副委員長、荻草委員、小林委員、小松委員、 佐々木委員、佐藤委員、篠宮委員、鈴木委員、田村委員、堀内委員、 安田委員、山田委員 欠席：井上委員、中村委員 事務局：小関部長、白井課長、福田係長、樋口主査 |
| 議題 | (1) 第16回男女平等参画推進委員会会議録(案)の承認について (2) 委員の任命について (3) 西東京市第4次男女平等参画推進計画について (4) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画 の実績評価(平成29年度)について (5) その他 |
| 会議資料の 名称 | 【配布資料】 (1) 第16回男女平等参画推進委員会会議録(案) (2) 計画の体系(案) (3) 基本目標Ⅰ(案) (4) 基本目標Ⅱ(案) (5) 基本目標Ⅰ及び評価に対する委員の意見・質問、修正対応 (6) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画 各課事業評価報告(平成29年度)(A・B・Cグループ) |
| 記録方法 | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |

会議内容

【開会】

- 副委員長：これより第17回男女平等参画推進委員会を開催いたします。
事務局より委員の半数以上が出席しており委員会が成立している旨の報告をした。
事務局より傍聴人1名が出席しているとの報告をした。
事務局より配布資料を確認した。

(1) 第16回男女平等参画推進委員会会議録(案)の承認について

異議なく承認された。

(2) 委員の任命について

事務局より中村敏子委員の任命について報告した。(今回は所用により欠席)

(3) 西東京市第4次男女平等参画推進計画について

(資料2、資料3、資料5について説明)

- 委員長：前回の議論をふまえて、さらなるご意見等がありますか。
- 委員：資料3の1ページ、「また近年、性的マイノリティへの偏見や差別の解消を求める声が高まっているため」とありますが、「ため」というのは、「意見が出ているから対応する」という消極的な表現です。「高まっており」とすればフラットな表現になります。「高まっており」に直すべきだと思います。
- 委員長：私も気になりました。「高まっており」でもまだ気になります。偏見や差別を解消すべきところなので、もう少し踏み込んだ表現にした方がよいと思います。
- 副委員長：例えばどのような表現がありますか。
- 委員：「性的マイノリティへの偏見の解消をめざし」などとしてはどうでしょうか。
- 委員長：「解消のため」とか。
- 委員：「めざし」の方がポジティブな表現だと思います。
- 事務局：もう少し積極的な表現を考えてみます。
- 委員長：資料5で、「メディアリテラシーの教育は教育委員会にもお願いできると思う」という意見に対し、担当課からは、「男女平等の視点に立って情報を読み解く学習活動をしていない」との回答がありました。これは5ヵ年計画なので、今はここまでだけでも、一步踏み込んで、これからは男女平等のメディアリテラシーをちゃんとやってほしいことを埋め込んでいただきたいと思います。
- 事務局：教育委員会では学習指導要領に沿って授業を進めているので、西東京市独自の取り組みは難しいところがあります。実現が難しいものを計画に載せるのもどうかと思います。協働コミュニティ課で対応していくことも考えます。
- 委員長：教育委員会での対応が難しければ、協働コミュニティ課でがんばってほしいです。

- 委員：18 ページの図表の年度は、平成 24 年度から始まっているものと、平成 25 年度から始まっているものがあり、合わせた方がよいと思います。
- 事務局：合わせたいと思います。
- 委員：15 ページ、「女子高校生」などの児童を雇い」とありますが、高校生は児童ではないと思います。
- 委員：オリジナルの資料で「女子高校生などの児童を雇い」と書いてあるのですか。私も気になっていたのであります。修正してもよいと思います。
- 事務局：確認して、ふさわしい表現にします。
- 委員：説明の内容自体も非常に限定的で、そこまで入れるべきなのかなと思います。
- 委員：17 ページ、「高齢出産」とありますが、現在は、「高年出産」という表現が主流になっています。
- 事務局：確認します。
- 委員：性的マイノリティという言葉の使い方について、アンケートで性的マイノリティという言葉を使っていますが、8 ページでは「多様な性」という表現で、「性自認」、「性的指向」という表現もあります。場所によって変えるということですか。「多様な性」という言い方もできるのかなと思いました。
- 事務局：どの言葉を使うのが一番よいか検討しているところです。いろいろな言葉が出てきてしまっていますが、計画なので、統一が必要だと思います。変えたときにはお示しします。
- 委員：「SOGI」(Sexual Orientation & Gender Identity) という言葉も出てきています。時代により言葉は変化していくというところがあります。
- 委員長：「LGBTI」(Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Intersex) という表現もあります。「性的マイノリティ」は全体を含む言葉になっていると思います。
- 事務局：いろいろな表現がありますが定義がはっきりしていません。東京都は「多様な性」と言っていますが、他の自治体は「性的マイノリティ」を使っているところもあり、整理が難しいところです。西東京市の後期の基本計画とも歩調をあわせて検討していきます。
- 副委員長：基本目標 I について、言葉の整理などの課題はありますが、大枠は決まったということで、次に進めてよろしいですか。(異議なし)

事務局より資料 4 について説明。

- 副委員長：7 ページ、(2) ②で「参加」を「参画」に変更したのはなぜですか。
- 事務局：「参加」は主体的に関わるイメージではないので、企画段階からもっと主体的に関わっていただきたいということで、参画にしました。事業名の「参加」は、変更できるか検討が必要です。
- 委員長：8 ページの冒頭、東日本大震災以降も、洪水などさまざまな災害がありました。「東日本大震災をはじめ、さまざまな災害」などの表現にしてはどうでしょうか。また、今、「防災・

減災」ということが言われています。「減災」についても触れていただきたいです。

- 委員：「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が施行されましたが、何か新しい施策を考えていらっしゃいますか。地方公共団体にも取り組みが求められており、難しいとは思いますが、なんらかの施策を入れてはどうでしょうか。アンケートでは「市の審議会と市議会における女性の割合をもっと増やす必要がある」という結果が出ています。
- 委員長：それも加味することをご検討ください。
- 事務局：市議会議員の数を増やす、ということですか。
- 委員：例えば女性の候補者を増やすための周知を行う、などです。
- 委員：4ページ、(1)②は第3次計画とまったく同じ文言になっています。積極的に進めるなら、すでに調査の数字は出しており、事業評価もしています。次の計画ではもう一歩進めてもよいのではないのでしょうか。
- 事務局：例えば改善を図るなど、女性活躍の推進を図るなど、もう少し進んだ施策として、表現は考えます。
- 事務局：担当課に確認する必要があります。女性管理職候補となる若い女性職員を育てる自主学習グループなども出てきています。取り扱いは検討させていただきます。
- 委員：1ページ、防災のまちづくりの推進で、被災時に家庭責任が女性に集中するというのは、どういうことですか。男性は何をしているのですか。
- 事務局：男性はがれきの片付けなどの力仕事をしている人もいますが、仕事に行ってしまったら、ショックを受けて何もできない人もいます。女性は、男性と同じようにショックを受けているにも関わらず、女性だからという理由で、被災時の大変な時でも家事、育児、介護はやらざるを得ないと聞いています。
- 委員：被災時には、固定的な性別役割が強く出てしまうということですね。
- 事務局：そうです。
- 事務局：避難物資の集配など力仕事は男性がやり、そこに女性の視点がないので、女性や子どもが必要とする物資が来ないなど、そういったこともあります。
- 副委員長：今日は基本目標Ⅱを固めたいということですか。
- 事務局：できれば今日は、基本目標Ⅱをだいたい固めたいと考えていましたが、時間があまりなくて申し訳ありません。今後のスケジュールを考えると、7月にもう一回委員会を開催し、9月には素案をまとめていただきたいと思います。重点課題などは後でも検討できますが、広く市民に意見を伺う部分については、9月には固めたいです。臨時の会議は考えていません。まだ基本目標Ⅲ、Ⅳが残っています。ご意見があれば事務局に寄せていただき、次回までにある程度固めて、確定できるようにしたいと思っています。
- 副委員長：次回は基本目標Ⅲ、Ⅳを検討するのですか。
- 事務局：今日は、基本目標Ⅲも資料として出したいと思っていましたが、事務局で内容を詰めきれないため、出ませんでした。固まり次第、早めにお送りして、あらかじめ質問、意見をいただく形で進めたいと思っています。

(4) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画の実績評価（平成29年度）について

事務局より、スケジュールについて説明した後、グループに分かれて話し合いを行った。

- 副委員長：グループごとに、重点課題の評価を誰が書くか、進捗状況について報告をお願いします。
- Aグループ：（重点課題の担当を発表。）評価は変更があるかもしれません。
- Bグループ：（重点課題の担当を発表。）評価は変更する可能性があります。保留になっているところもあります。
- Cグループ：（重点課題の担当を発表。）評価は変更点があります。
- 事務局：評価が遅れているグループは、なるべく早くお送りください。重点課題は7月13日までにお送りください。次回で個別評価は確定したいと考えています。

(5) その他について

- 事務局：今年度は計画策定があるので、次期の任期についても引き続き委員をお受けくださいますよう、お願いします。承諾書をお送りしますので、ご返送ください。
- 事務局：次回は7月23日（月）午後6時から、田無庁舎で開催します。会議室は未定のため、後日ご連絡します。

【閉会】